

みんなの財政白書あかし 2024

マンガとコラムでよくわかるお財布事情

資料 1



表紙イメージ

明 石 市

INDEX

- 1 明石市の財政のはなし(マンガ) …2
- 2 明石市の財政は本当に大丈夫? …8
- 3 市の決算(歳入・歳出)を見てみよう …11
- 4 今後の明石市の財政は大丈夫? …24

明石市の財政のはなし

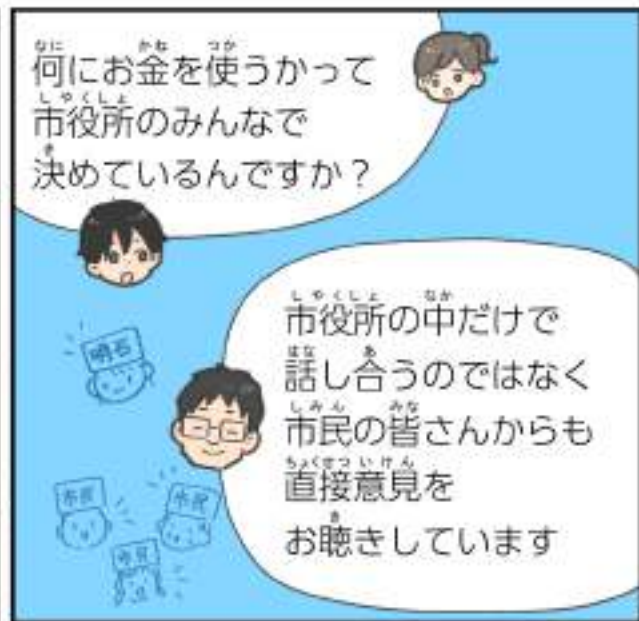






さいせい
財政とは！





※市民の代表





2 明石市の財政状況を見てみよう①

子育て支援の充実などには、多くのお金が必要となりますが、市はこれまでどのようにやりくりしてきたのか、財政状況を見ていきましょう。



広報紙で予算や決算の記事は見かけますが・・・
明石市の財政状況ってどうなんですか？

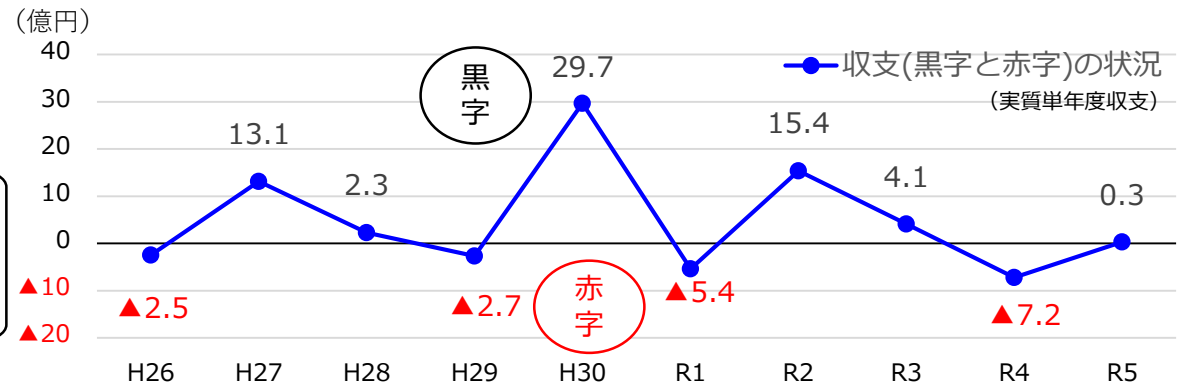


現在の財政状況は **良好** です。
その理由を説明していきますね。

① 決算（黒字と赤字の状況）

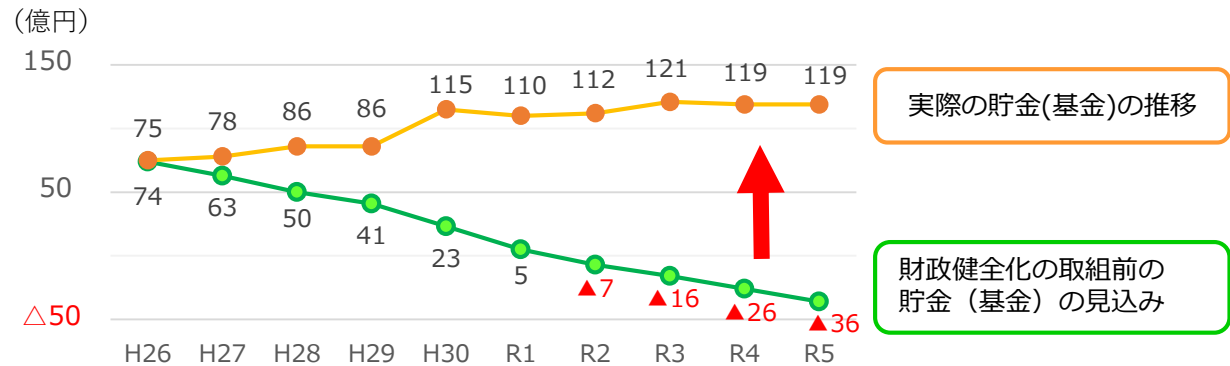
黒字（令和5年度）

決算の状況 資料編 P.18



会社とは違って常に黒字がいいわけではないんです。
時には市民サービス向上のために貯金を使うことも重要となります。

貯金(基金)の見込みと現状 資料編 P.288



平成26年度当時の今後の見込み（緑色）では、貯金残高はマイナスとなっていました。

この10年間は、市民サービスの向上とともに
財政健全化の取組（収入の確保や支出の見直し）
に取り組んできました。



実際の貯金(基金)の推移

財政健全化の取組前の貯金(基金)の見込み



市のお金のやりくりの一つとして、**財政健全化の取組**を進めてきたことは、子育て支援などに使えるお金が確保できた要因となっています。

財政健全化の取組（H26～R5）

- ☆ 職員の給与の見直し 64億円
- ☆ 土地売却や貸付 58億円
- ☆ 電力・ガス料金の削減 8億円
- ☆ 施設照明のLED化による電気代の削減 2.5億円/年 など

CHECK!

2 明石市の財政状況を見てみよう②

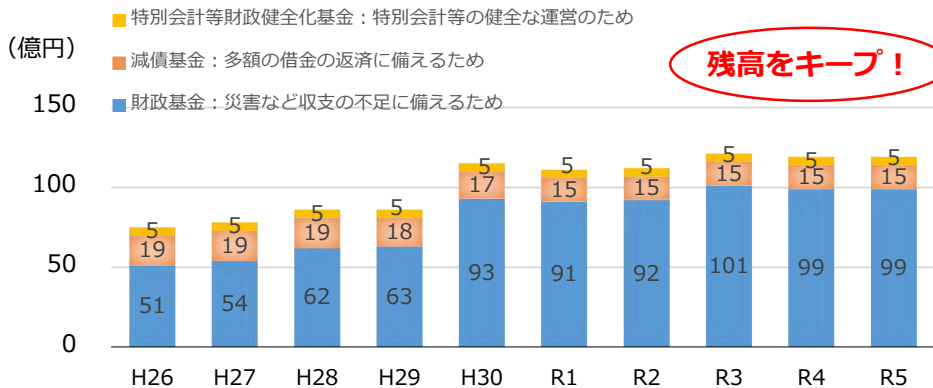
市にはどれくらいの貯金と借金があるのかを確認します。
市の貯金を「^{ききん}基金」、市の借金を「^{しさい}市債」といいます。

② 貯金と借金の状況

貯金は増加、借金は減少

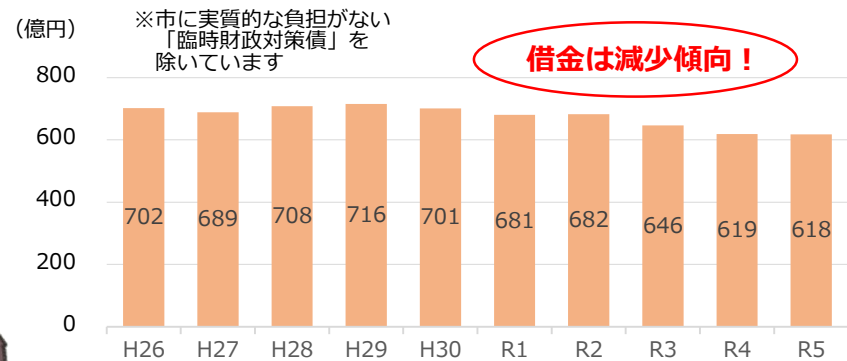
貯金（3つの基金）の状況

資料編 P.205



借金※の状況

資料編 P.208



これらの貯金は、財政健全化の取組(H26~R5)として、**令和5年度に70億円を確保する**という目標がありました。次の目標は、**令和15年度に100億円を確保**することです。



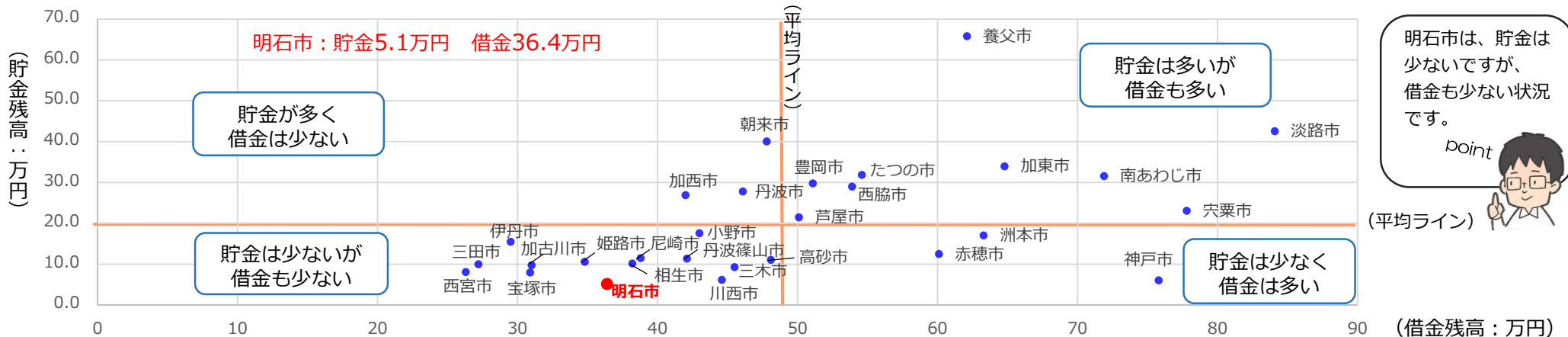
なぜ市は借金をするんですか？

施設の整備費の全てを税金で払うと、他の市民サービスのお金が不足するからです。また、何年も利用する施設なので、建設後に利用する市民の皆さんにも公平に負担してもらっています。

理由があります!



市民一人あたりの貯金と借金（他市との比較）



2 明石市の財政状況を見てみよう③

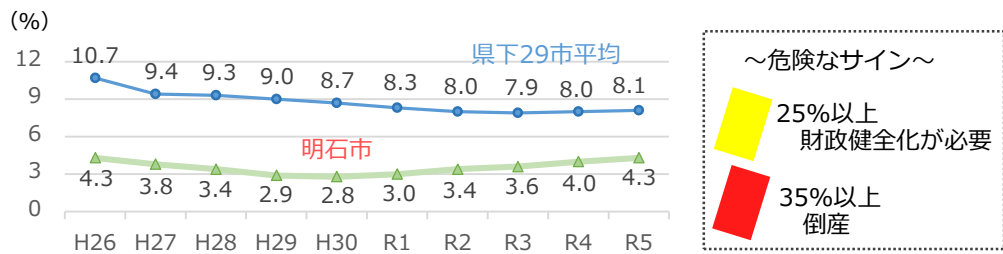
市の収入と借金のバランスは、財政状況を知る上で重要です。

2つの指標をもとに、市の財政状況を確認します。

③ 借金の現在と今後の負担状況

じっしつこうさいひひりつ
実質公債費比率 (R5 : 4.3%) 資料編 P.222~

1年間の収入に対して、何%が借金の返済に使われたかを表す比率です。

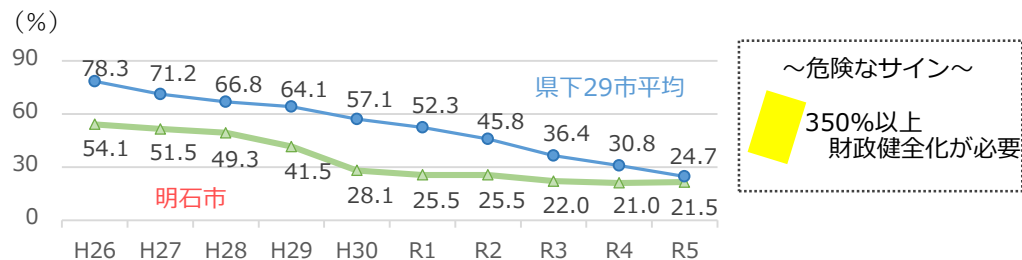


どちらの数値も、現時点では問題なさそうですね。
今後はどうなんですか？

県下29市平均を下回り良好な状況

しょうらいふたんひりつ
将来負担比率 (R5 : 21.5%) 資料編 P.225~

1年間の収入に対して、借金の実質的な負担の割合を表す比率です。

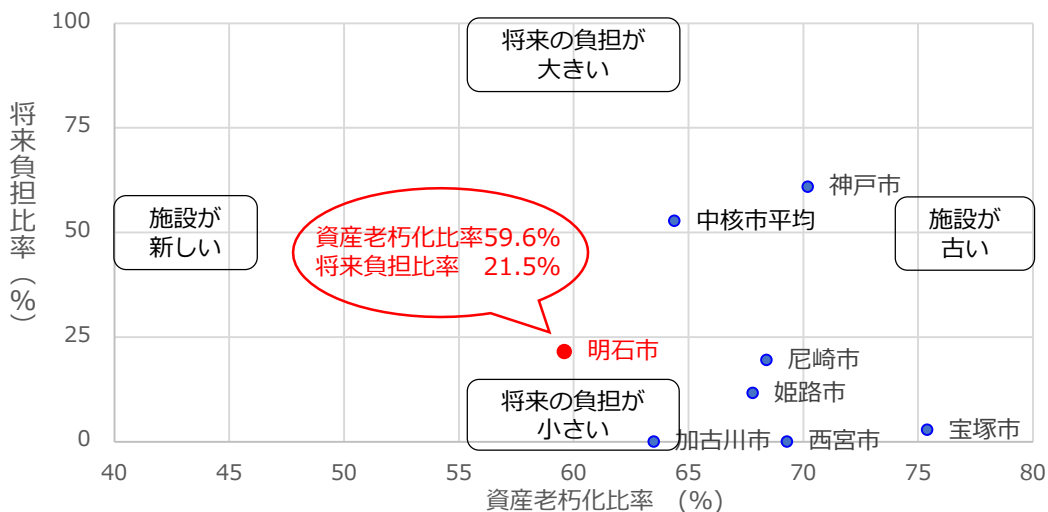


今後は、古くなった施設等の改修経費が多くなり、
市の財政に影響を与えることが考えられます。
次に、市の施設の老朽化度合いについて見てみましょう。



資産老朽化比率と将来負担比率

資料編 P.275



施設グループ	R5資産老朽化比率
公立保育所	62.8
公立幼稚園	69.6
公立認定こども園	63.6
小学校	59.9
中学校	60.4
明石養護学校	72.5
明石商業高等学校	57.4
小学校区コミセン	73.2
中学校区コミセン	72.7

学校や幼稚園は
古いんだね。



市の平均 59.6%
(高いほど古い)
市の施設の中でも
古いものが多い

資料編 P.271

3 市の決算を見てみよう（「お財布」の中身）

市には、目的に応じて「会計（お財布）」が大きく3種類あります。



なぜ、明石市の「お財布」を3種類に分ける必要があるんですか？

使い道をはっきりさせるため、目的に応じて「お財布」を分けています。これからの説明は、**一般会計**を中心に説明していきます。



いっぽん 一般会計

市の一番大きな会計で、基本的な行政サービス（教育、福祉、子育て、防災、ごみ処理、消防、道路の整備など）を行う会計です。市民の皆さんに納めていただいている税金などで賄っています。

○教育



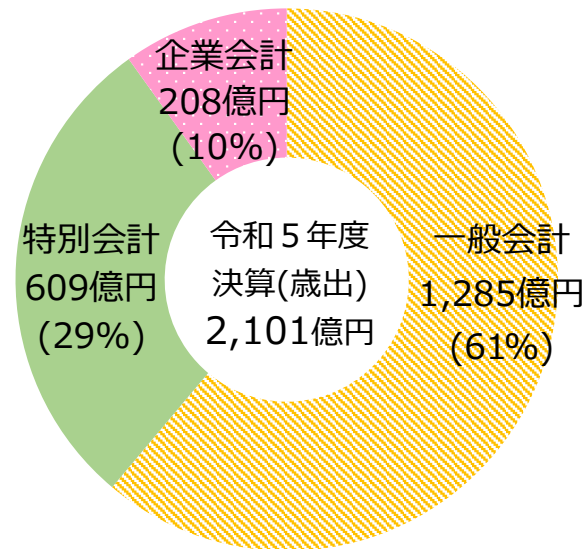
○子育て



○防災



○消防



特別会計

(11 会計)

保険料など特定の収入を特定の使い道にあてるため、一般会計とは分けています。

特別会計には、病院にかかるときに必要な国民健康保険、介護サービスを受ける時に必要な介護保険などがあります。

○国民健康保険



○介護保険



きぎょう 企業会計

(2 会計)

水道や下水道は、民間企業と同じように、利用料金など自らの収入で、運営されています。

○水道事業



○下水道事業

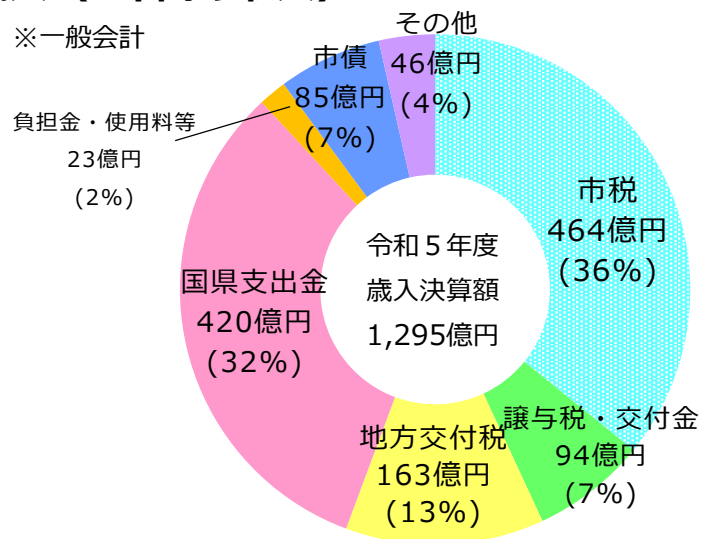


3 市の決算を見てみよう (歳入①)

市の歳入にはどのような種類があり、どれくらいの金額なのかをみます。

歳入 (1年間の収入)

資料編 P.24~



歳入の種類	割合	内容
市税	36%	市民の皆さんから明石市に納めていただく税金
譲与税・交付金	7%	国や県が集めた税金のうち、市に配分されるお金
地方交付税	13%	自治体の財政状況に応じて配分されるお金
国県支出金	32%	道路整備など国や県から使い道を指定して交付されるお金
負担金・使用料等	2%	保育所の保護者負担や市営住宅、駐車場の使用料や住民票などの手数料
市債	7%	公共施設整備などのために、国や金融機関から借り入れるお金
その他	4%	寄附金や前年に余ったお金、貯金を取り崩したお金など

これまでの推移

過去10年間の歳入の推移です。
平成26年度と比較すると、
約300億円増加しています。



市民の皆さんに納めて
いただいている市税が
最も大きな歳入です。
次のページで市税を
詳しく解説しますね。



市の歳入には税金だけでなく
いろいろな種類があるんですね！

市税のように市が集めるお金だけでなく、国や県から
のお金も使いながら財政運営をしているんですよ。
実は歳入の半分以上が国や県からのお金です。

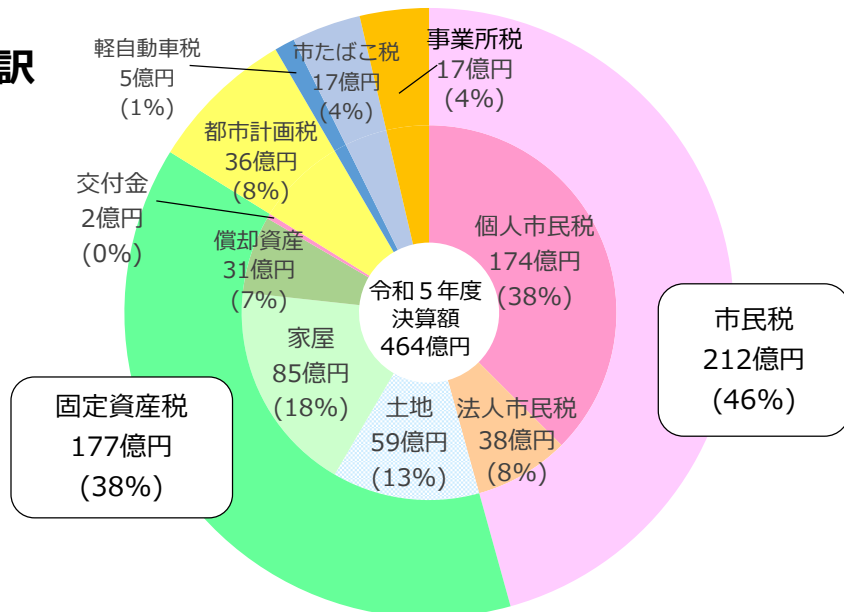


3 市の決算を見てみよう (歳入②) 市税

歳入の中で最も大きな割合を占めるのは「市税」です。
市税の内訳や過去からの推移を見てみましょう。

市税の内訳

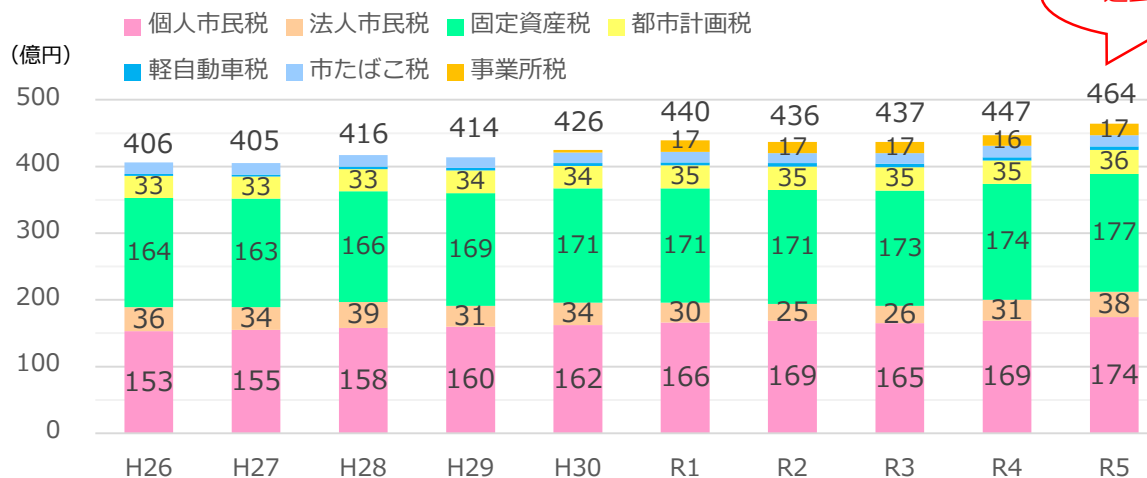
資料編 P.43~



市税の種類	割合	内容
個人市民税	38%	個人の前年の所得などに対してかかる税
法人市民税	8%	市内の会社などにかかる税
固定資産税	38%	土地・家屋・工場にある機械などの資産にかかる税
都市計画税	8%	建物を建てたり、事業や商売をする区域の土地・家屋にかかる税
軽自動車税	1%	軽自動車やオートバイなどにかかる税
市たばこ税	4%	市内の販売業者に売り渡したたばこにかかる税
事業所税	4%	市内の事業所等で事業を行う会社や個人にかかる税 (人口30万人以上が条件)

市税の推移

過去10年間の市税の推移です。
平成26年度と比較すると、
約58億円増加しています。
平成30年度から**事業所税の課税が開始**されています。



過去最高!

市税は、使いみちが特定
されていないお金※です。

さまざまな市民サービス
に適切に対応するためには、
市税等のお金が必要となります。

Point

※「一般財源」といいます



市税収入は増加し続けているんですね!

令和5年度の市税収入は過去最高となりました。
市税収入は、安定的な財政運営を行っていく上で
重要な収入となっています。



コラムⅠ (人口と税収の関係)

資料編 P.46～

人口が増えると、市の税収は増えるの？

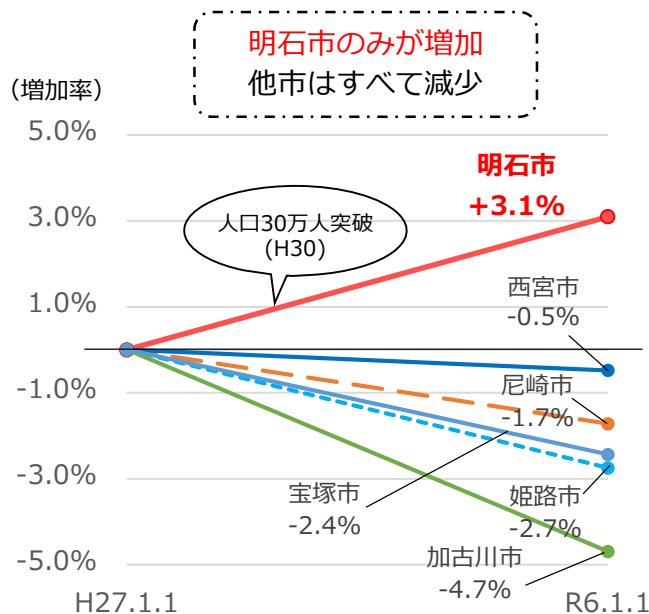
➤➤➤ 正解ですが、それだけではありません。



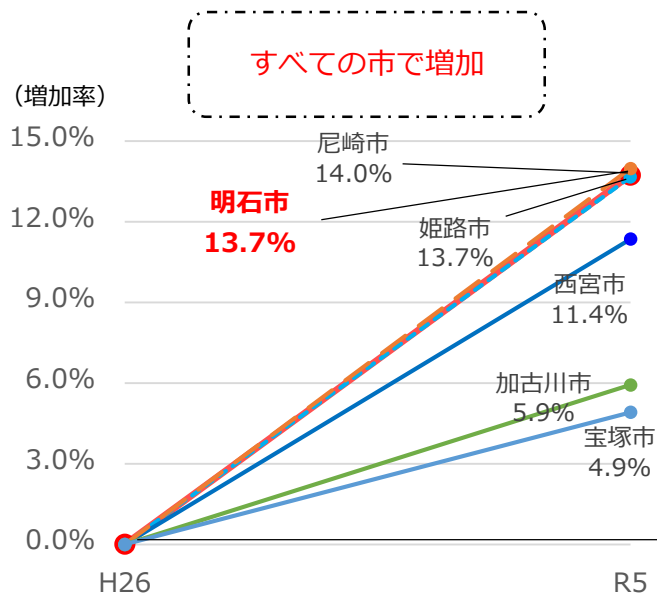
明石市は人口も税収も増えているんですね。
人口が増えると、税収は増えるんですか？

働く人が増えると納税する人も増えるので、税収は増加します。
ただ、**税収が増加する理由は人口の増加だけではないんですよ。**

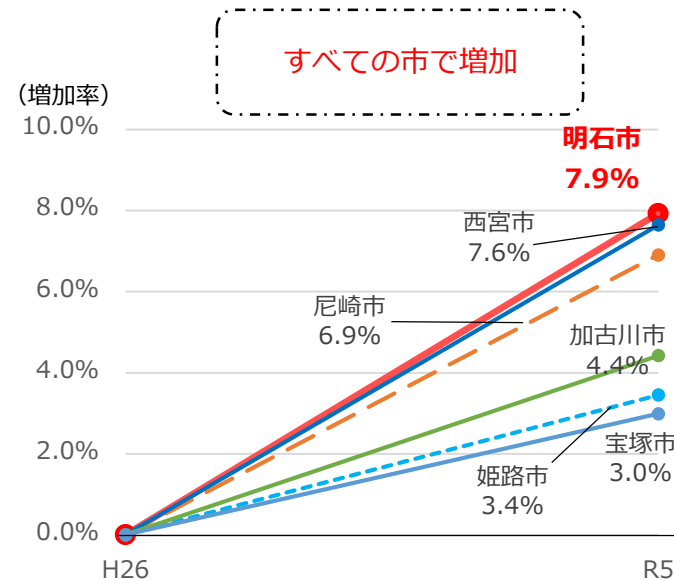
人口の増加率（他市比較）



個人市民税（他市比較）



固定資産税（他市比較）



人口が減少している市でも、個人市民税・固定資産税は増加しています。

Point 1

【人口以外に税収に影響を与える要因】

- ・個人市民税 給料の増加
退職年齢の引き上げ
女性の社会での活躍 など
- ・固定資産税 土地の価値の上昇 など

Point 2

【人口が影響する主な収入】

- ① 事業所税
人口30万人以上で課税（R5：17億円）
- ② 地方交付税
人口1人につき約10万円の増加（概算）

コラムⅡ (ふるさと納税)

資料編 P.70,71

ふるさと納税は、市の財政にどのように影響しているの？

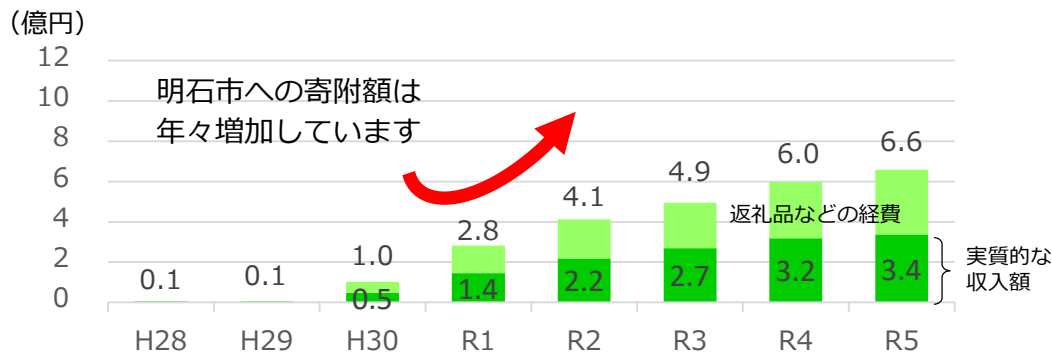


明石市民が他の自治体に寄附をすると、**税金は減少します。**
 そのため、**市が受ける寄附金を増やすことで、収支がプラスとなるように取り組んでいます。**

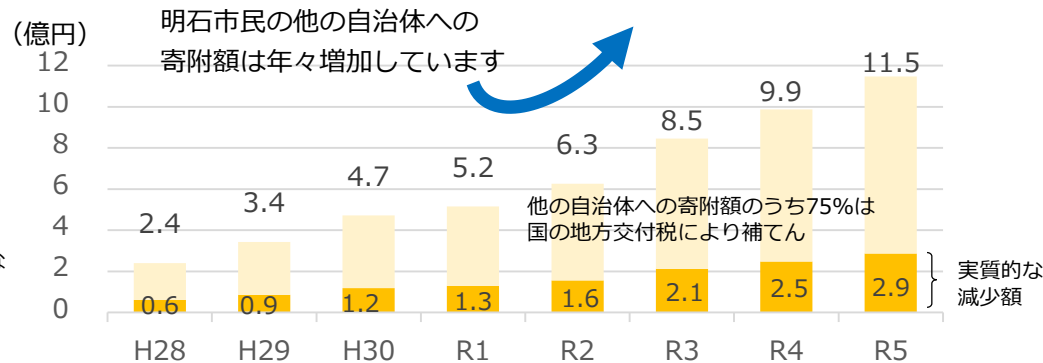
ふるさと納税とは？

ふるさと（自治体）に対する寄附金のことです。
 寄附額のうち2,000円を超える部分については、
 本人の支払う住民税などから差し引かれる制度です。

明石市への寄附額（歳入の**増加額**）



他の自治体への寄附額（歳入の**減少額**）



明石市民が他の自治体にふるさと納税をすると税金が減ってしまうんですね・・・。
 市への寄附額が増えるような取り組みは何かされているんですか？

へんれいひん

返礼品の充実(H29:1種類⇒R5:542種類)で、赤字から黒字へ

寄附額は少しずつ増加し、実質的な収支はプラスとなっています。
 寄附金は、「子育て」や「やさしいまちづくり」などに活用し、さらに住みやすく、選ばれるまちになるよう取り組みを進めています。

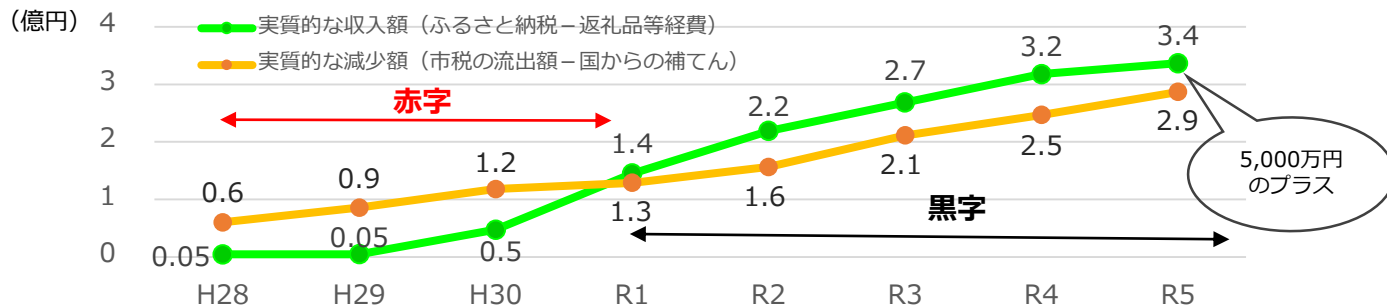
がんばってます！



これまでの収支の推移

令和元年度からは**実質的な収支が黒字**になりました。

令和5年度決算は**約5,000万円のプラス**となっています。



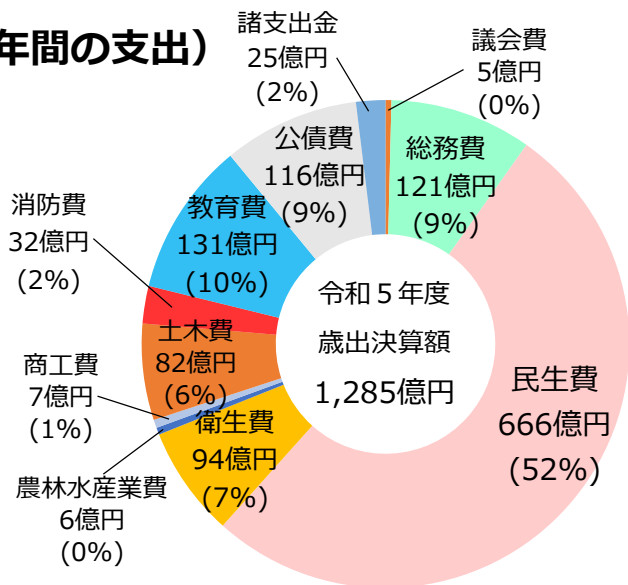
5,000万円のプラス

3 市の決算を見てみよう (歳出①)

市の歳出にはどのような種類があり、どれくらいの金額なのかをみてみます。

歳出 (1年間の支出)

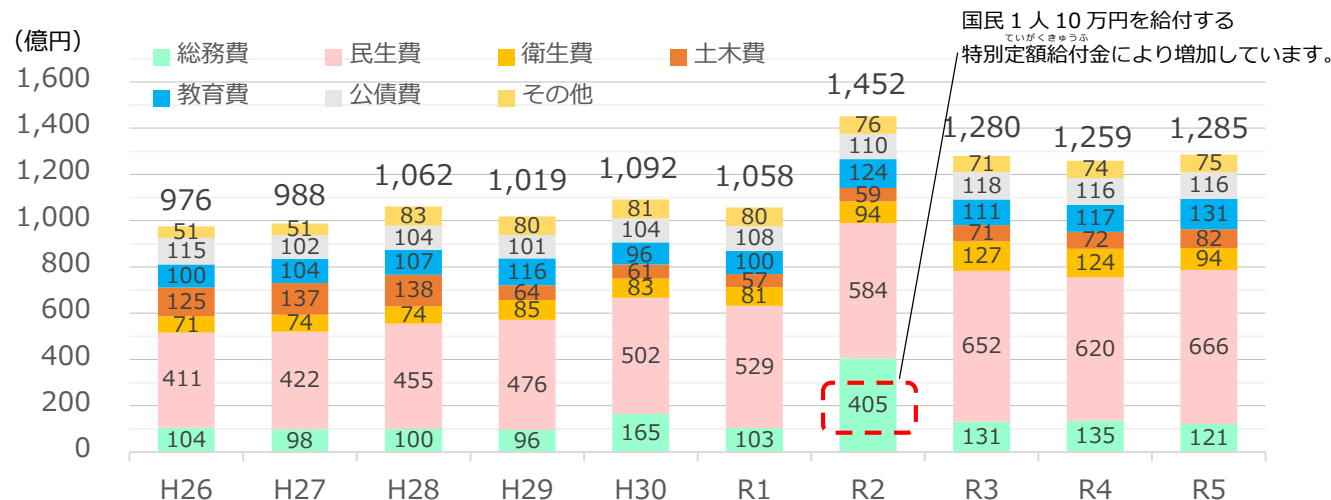
資料編 P.123~



歳出項目	割合	内容
議会費	1%未満	議員の報酬や市議会の運営の経費
総務費	9%	職員の給与など市の全般的な管理事務の経費
民生費	52%	保育所等の運営、高齢者や障害者の支援、生活保護などの経費
衛生費	7%	環境保全、ごみ処理などの経費
農林水産業費	1%	農林水産業の振興や普及のための経費
商工費	1%	商工業の振興や育成、商店街活性化などの経費
土木費	6%	道路や公園、インフラ整備などの経費
消防費	3%	防災、消防、救急の経費
教育費	10%	学校教育や図書館などの経費
公債費	9%	借金を返すための経費
諸支出金	2%	水道や下水道の運営費用の一部を負担する経費

これまでの推移

過去10年間の歳出の推移です。
平成26年度と比較すると、
約300億円増加しています。
特に民生費は、約250億円(1.6倍)も増加しています。



歳出の土木費 (道路) や教育費 (学校) はなんとなくイメージが付きませんが、全体の半分もある民生費ってどんな費用なんですか？

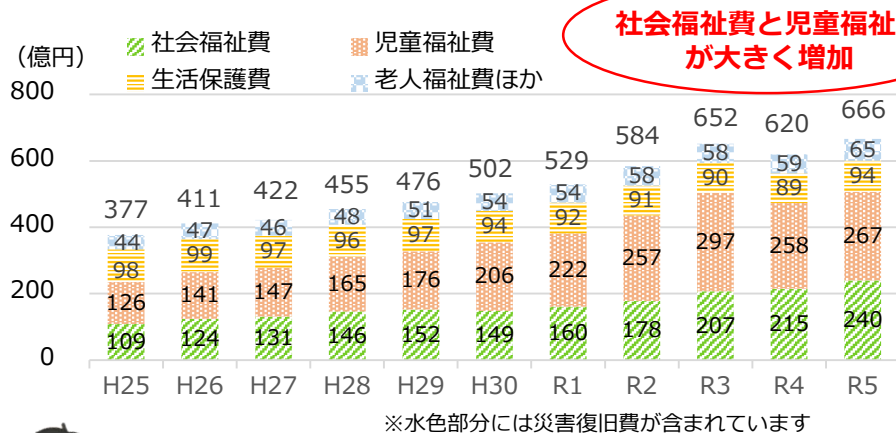
民生費は、保育所運営などの子育て支援や、障害者への支援、生活保護、高齢者の支援などが主なものです。次のページで民生費について詳しく解説します。



3 市の決算を見てみよう (歳出②) 民生費

市の歳出の半分以上を占める「民生費」にスポットを当てます。
子育て支援の経費も含まれており、財政にも大きな影響のある部分です。

民生費の内訳 資料編 P.134~



内訳	内容
社会福祉費	障害者福祉サービスや、国保や介護保険への費用の負担など
児童福祉費	保育所等の運営・整備、子育て支援など
生活保護費	生活保護の費用
老人福祉費ほか	高齢者の医療、高齢者への支援など



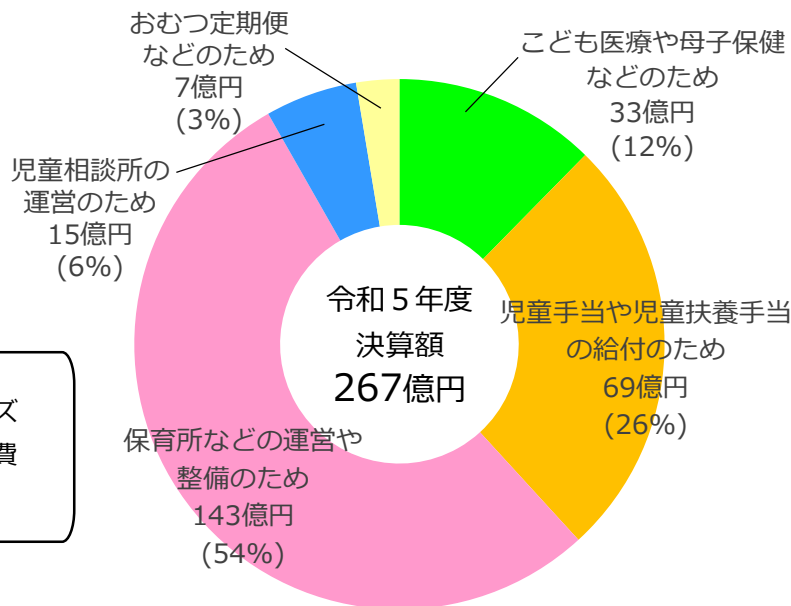
私たち子どものために使われているお金について教えてください！

自分の身近なところから知ることは大切ですね。民生費の中に「児童福祉費」という経費があります。児童福祉費について見ていきましょう。



児童福祉費の内訳 資料編 P.139~

主に、子育て支援のためのお金で
平成25年度と比べて2倍以上も
増加しています。



歳出のうち児童福祉費の割合は他市より高い水準ですが、最近ほどの自治体も増加しています。



子育て環境の充実や市民のニーズに対応してきたことが、児童福祉費の増加した要因です。



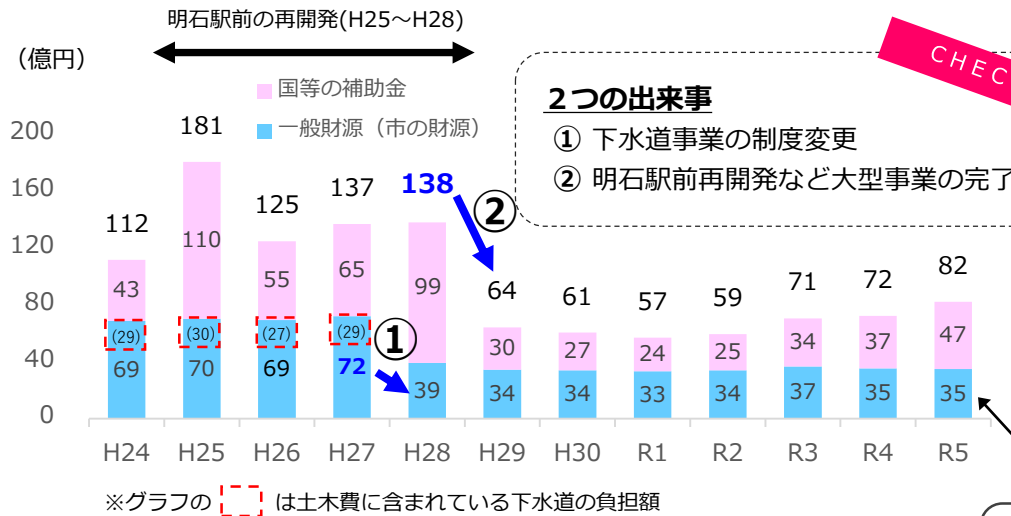
コラムⅢ (土木費)

子育て支援にお金を回すために土木費を削減したって本当？

土木費の推移

資料編 P.159

H25 : **181** 億円 ⇒ R5 : **82** 億円 (△**99**億円) 土木費は減少



- ① 下水道事業が企業会計へ移行 (土木費から諸支出金へ) 約 30 億円の支払い科目の変更がありました。
- ② 明石駅前再開発などの事業が完了 (H28 : 138 億円のうち明石駅前再開発 約 73 億円)

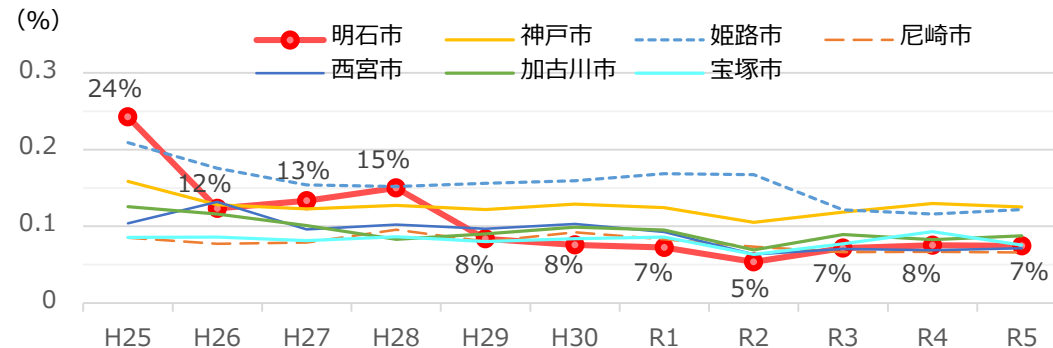
水色の部分は市の財源です。下水道事業への負担が諸支出金に科目変更されたことによる減少で、市の負担が減ったわけではありません。

土木費の構成割合 (他市との比較)

資料編 P.163

歳出のうちどれくらいの割合を土木費が占めているかを他市と比較しました。

明石市の土木費は、他市と同じような水準であることが分かります。



どの自治体でも道路や橋などを新しく作ることは減ってきています。しかし、今あるものを、安全に安心して使うためにも、お金をかけ維持・管理することは必要となります。



コラムⅣ
(予算の使いみち)

市民一人あたりの予算はどのように使われたの？

市民一人あたりの歳出額 418,946円 (R5決算 普通会計※) ※自治体間を比較するための会計主に一般会計

市民一人あたり金額
(歳出の構成比率)

中核市※**62市**の順位：
金額の高い方から
県下中核市の情報

※中核市…20万人以上で国から指定を受けた都市

民生費
219,488円
(52.3%) 16位

中核市平均 202,877円 (43.8%)
姫路市 188,002円 (43.1%) 39位
尼崎市 262,515円 (53.5%) 4位
西宮市 201,057円 (49.0%) 28位

教育費
46,504円
(11.1%) 37位

中核市平均 49,209円 (10.7%)
姫路市 48,329円 (11.1%) 31位
尼崎市 38,853円 (7.9%) 56位
西宮市 53,988円 (13.2%) 17位

総務費
32,035円
(7.6%) 56位

中核市平均 44,356円 (9.5%)
姫路市 33,496円 (7.7%) 50位
尼崎市 48,670円 (9.8%) 19位
西宮市 40,360円 (9.9%) 32位

土木費
31,230円
(7.4%) 50位

中核市平均 44,442円 (9.5%)
姫路市 53,093円 (12.2%) 19位
尼崎市 32,304円 (6.6%) 47位
西宮市 29,355円 (7.2%) 54位

公債費
39,957円
(9.5%) 30位

中核市平均 39,104円 (8.3%)
姫路市 42,595円 (9.8%) 26位
尼崎市 51,048円 (10.4%) 12位
西宮市 29,710円 (7.2%) 46位

消防費
10,569円
(2.5%) 56位

中核市平均 12,853円
(2.8%)

商工費
3,506円
(0.8%) 53位

中核市平均
14,848円 (3.1%)

衛生費
32,562円
(7.8%) 54位

中核市平均 41,826円 (9.0%)
姫路市 34,477円 (7.9%) 50位
尼崎市 35,586円 (7.3%) 42位
西宮市 37,040円 (9.0%) 33位

**農林
水産業費**
1,854円
(0.5%) 48位

中核市平均
6,297円(1.3%)

議会費
1,745円
(0.4%) 42位

中核市平均
1,933円(0.4%)

労働費
422円
(0.1%) 39位

中核市平均
695円(0.1%)

(労働費は、一般会計では主に商工費)

コラムV (お金の使いみち①)

私たちの税金は、どのようなサービスに使われているの？

日々の生活の中で、市の予算がどれくらい使われているのか、身近なものとして実感しやすいように、いくつか具体的な例をご紹介します。



ゴミ処理

年間 **34 億円**

ごみ処理や焼却、資源物のリサイクルの費用など

人口：306,760人 (R6.1.1)

市民1人あたりに
必要な経費

年間 **11,082円**



国保・介護への負担

年間 **68 億円**

特別会計に対する一般会計からの負担

国民健康保険と介護保険

人口：306,760人 (R6.1.1)

市民1人あたりに
必要な経費

年間 **22,152円**



高齢者への支援

年間 **68 億円**

医療費や、敬老優待乗車券交付、インフルエンザ等の予防接種助成など

65歳以上人口：80,182人 (R6.1.1)

65歳以上の市民1人
あたりに必要な経費

年間 **84,503円**



道路・橋の整備 ・維持管理

年間 **37 億円**

道路や橋の整備や維持管理するための経費など

人口：306,760人 (R6.1.1)

市民1人あたりに
必要な経費

年間 **12,215円**



公園の整備・維持管理

年間 **6 億円**

公園の整備や維持管理するための経費など

人口：306,760人 (R6.1.1)

市民1人あたりに
必要な経費

年間 **2,097円**



コミュニティバス

年間 **2 億円**

コミュニティバスを運行するための補助金

乗車延べ人数：1,281,757人

1回あたり乗車に
必要な補助金

188円

(乗車料金を除く)



消防・救急出動

年間 6 億円

消防や救急活動の経費

出動件数：17,121件 (R5)

出動1回あたりに
必要な経費

33,871円



文化施設等の運営

年間 8 億円

市民会館や、なかさきこうかいどう中崎公会堂、はくぶつかん文化博物館、
図書館の施設の維持管理や運営経費

人口：306,760人 (R6.1.1)

市民1人あたりに
必要な経費

4,928円



保育所等運営費

年間 140 億円

公立保育所や民間保育施設の運営経費など

対象園児数 (月平均)：10,166人

園児1人あたりに
必要な経費

年間 1,346,587円
(保育料などは含みません)



幼稚園等運営費

年間 17 億円

公立幼稚園などの運営経費

対象園児数：2,635人 (R5.5.1)

園児1人あたりに
必要な経費

年間 627,546円
(保育料などは含みません)



小学校の運営

年間 31 億円

学校施設の維持管理、給食、学校運営経費など

小学校児童数：17,143人 (R5.5.1)

児童1人あたりに
必要な経費

年間 182,286円
(先生などの給料は含みません)



児童クラブの運営

年間 10 億円

児童クラブ運営委託の経費など

在籍児童数：3,999人 (R5.4.1時点)

児童1人あたりに
必要な経費

年間 240,137円



中学校給食

年間 8 億円

無償化を含む給食の提供に
必要な経費 (うち無償化3.5億円)

中学校生徒数：7,634人 (R5.5.1)

生徒1人あたりに
必要な経費

年間 109,311円



中学校の運営 (給食を除く)

年間 10 億円

学校施設の維持管理や運営経費など

生徒1人あたりに
必要な経費

年間 128,792円
(給食・先生などの給料は含みません)



こども医療費

年間 22 億円

18歳までの医療費を無料とするために必要な経費

こどもの人数：53,304人 (R6.3.31)

こども1人あたりに
必要な経費

年間 40,761円



コラムV (お金の使いみち②)

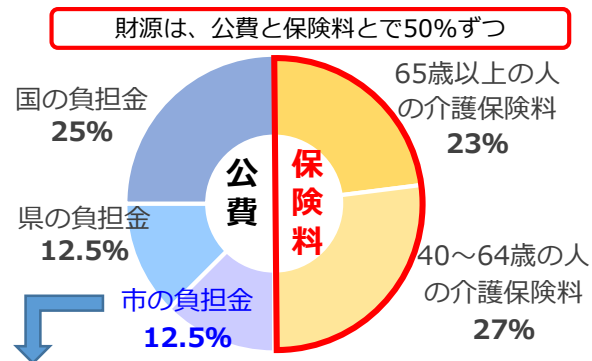
一般会計から介護保険(特別会計)にいくら負担しているの？ >>> 令和5年度で39億円負担しています。

介護保険制度

介護保険は、介護が必要な方や介護する家族の負担を社会全体で支えることを目的につくられた制度です。

どうやって運営されているの？

40歳以上の方が納める「介護保険料」と、国・県・市が負担する「公費（税金）」で運営されています。



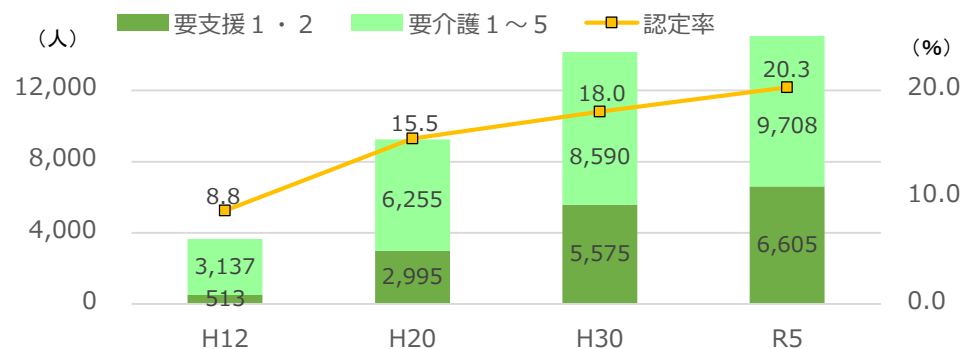
市（一般会計）の負担金等の推移（事務費等を含む）

H12：11億円 H20：20億円 H30：32億円 R5：39億円

65歳以上の要介護認定

要介護・要支援認定者数は、R5はH12の4.5倍に増加

要介護…一人で日常生活を送ることが難しく、誰かの介護が必要な状態
要支援…日常生活の多くのことは自分で行えるが、多少の支援が必要な状態



(参考) 全国・県下自治体との認定率※の比較 (R6.3末現在)

明石市：20.3% 全国：19.4% 神戸市：21.8% 姫路市：22.9%
尼崎市：24.1% 西宮市：19.9% 加古川市：20.2% 宝塚市：21.6%

※「認定率」とは、65歳以上の方に占める要支援・要介護認定者の割合のこと

介護保険料 (3年ごとに改定)

(介護保険料が増加する要因)

要介護認定等による利用者の増加に伴い、介護保険事業費が年々増加していることが、要因となっています。

(参考) 年々増え続ける介護保険事業費

H12：57億円 H20：122億円 H30：208億円 R5：245億円

介護保険料は、全国平均とほぼ同じです。



保険料は少しずつ上がっていますね




高齢者の介護予防のための市の取組

①栄養改善、口腔機能改善などの介護予防教室 ②体操など介護予防活動を行う「自主グループ活動」 ③高齢者等の通いの場づくりの支援 など

一般会計の決算を1か月40万円の収入のある家計の
家計簿かけいぼに置き換えて説明します。

明石市の決算を家計簿に例えると

《 歳 入 》

家計簿の項目 (市の項目)	金額	割合
給料・手当 (市税、地方交付税、国県支出金など)	36万9千円	92.3%
銀行からの借入 (市債)	2万6千円	6.5%
貯金の引出しなど (前年度からの繰越、基金取り崩し)	5千円	1.2%
		
収入合計	40万円	100.0%

《 歳 出 》

家計簿の項目 (市の項目)	金額	割合
食費 (人件費)	6万2千円	15.6%
学費、医療費 (扶助費)	14万7千円	37.0%
ローン返済 (公債費)	3万6千円	9.0%
光熱費、生活用品費、お小遣い (物件費、補助費等)	7万5千円	19.0%
自宅の増改築や修繕、車の購入 (投資的経費、維持補修費)	3万8千円	9.7%
こどもへの仕送り (繰出金)	3万6千円	9.0%
貯金 (積立金、貸付金など)	3千円	0.7%
支出合計	39万7千円	100.0%

全体の6割

※ 収入と支出の差額は、翌月へ繰り越します。

《 資 産 》

家や車、預貯金など	1168万4千円
-----------	----------

《 負 債 》

ローン残高	511万3千円
-------	---------

- ・食費、学費・医療費、ローン返済が毎月の支出の6割を占めています。
- ・銀行からの借入2万6千円に対して、ローン返済が3万6千円と、借金の返済は進んでいます。
- ・資産は多くはありませんが、借金も多くはなく、けんじつ堅実な家計管理となっています。



家計簿になると、すごく分かりやすいですね。



市の財政を市民の皆さんに分かりやすくお伝えできるようにこれからも取り組んでいきますね。



4 今後の明石市の財政はどうなるの？ ①

これまで、市の財政状況を見てきましたが、次は、財政運営を進めていく上での今後の課題について確認していきます。



将来も市の財政状況は大丈夫なのか
気になります。今後の課題はあるんですか？



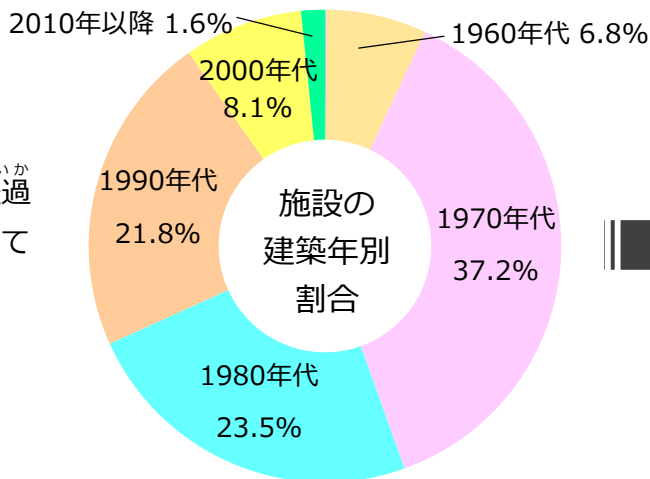
老朽化した公共施設等の整備費や、^{ふじよひ}扶助費^{*}の増加
などが、財政状況に影響を与えるおそれがあります。

^{ふじよひ}※扶助費…子育て世帯や障害者への支援、生活に困った人などを支える経費

① 今後の課題

公共施設等の老朽化

多くの公共施設が、^{けんちくご}建築後^{けいか}40年経過
しており、施設の老朽化が進行して
います。



すべての公共施設等を
これまでと同じように維持することは
財政状況から難しい状況です。

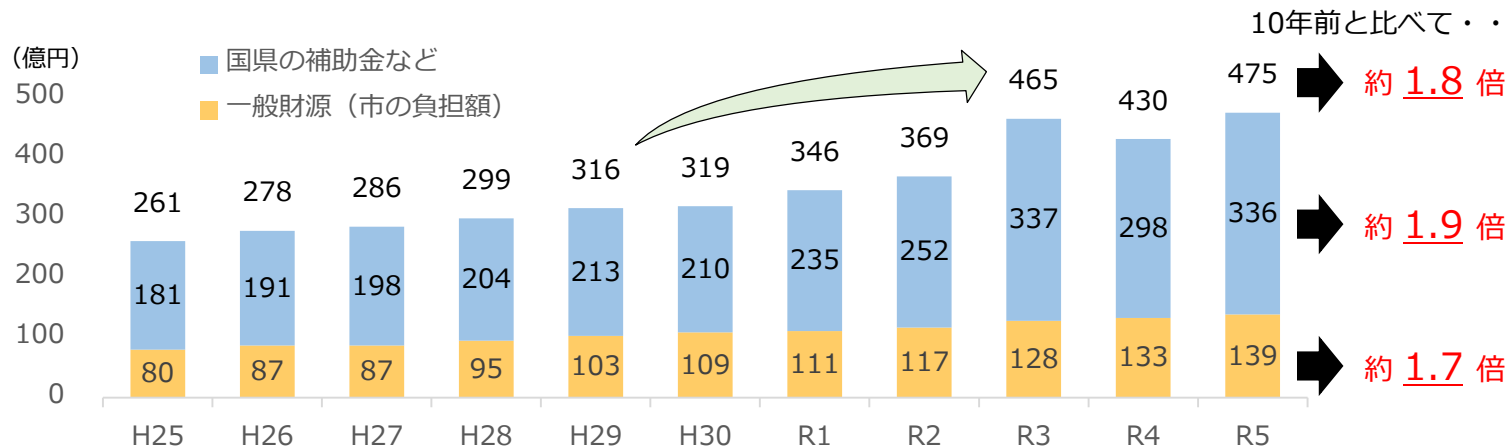
年間で財源が約 23 億円不足する見込み

「明石市公共施設配置適正化基本計画（追補版）より」

施設の老朽化度合いや利用状況などを把握し、今後の
方針（^{こうしん}更新・^{とうはいごう}統廃合など）を定めた^{はあく}公共施設の計画を、
市民の意見を聴きながら令和7年度に改定します。

福祉や医療にかかる経費 (扶助費)

今後も、^{しょうしこうれいか}少子高齢化の影響により、
^{えいきょう}市の負担は増加する見込みです。



4 今後の明石市の財政はどうなるの？ ②

将来も健全な財政運営を行うことができるかを確認するため、
 今後10年間の財政収支見込みを作成しました。
 貯金(基金)残高について、今後の推移を見ていきましょう。

② 今後の財政見込み

資料編 P.298～

市役所新庁舎 外観イメージ



今後の貯金(基金)の見込み

明石市では、2種類(市と国)の人口推計に基づいた**今後の財政収支見込み**を作成しています。
 それぞれの見込みの貯金残高をグラフで表しています。



大規模な施設整備による借金の返済の影響

	費用 (うち借金)	返済額
①庁舎	170億円 (154億円)	最大 8億円/年
②ごみ	420億円 (254億円)	最大14億円/年

人口減少による影響

人口が減少すると国からの地方交付税が減り、財政に大きな影響があります。
 ※ 地方交付税：人口一人あたり10万円程度の影響
 ⇒ 1,000人の減少で△1億円

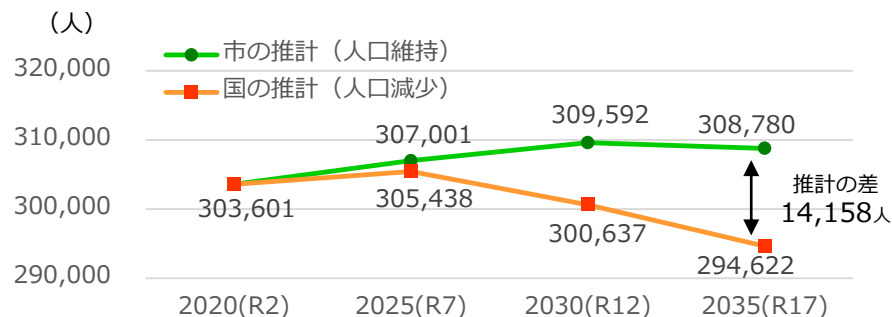
(参考) 人口の推計

資料編 P.289～P.297

今後の財政状況を見込む上で、人口推計は重要な要素となります。
 (人口の増加：地方交付税など歳入の増加、行政サービスの増加)



市の人口推計…あかしSDGs推進計画(市の最上位の計画)の人口の見込み
国の人口推計…国が作った明石市の人口の見込み



もし市の貯金が減っていくと、
 どのような状況になるんですか？

貯金が減ると、今ある市民サービスの継続ができなくなったり、
 古い公共施設の改修ができなくなる可能性があります。
 そのためにも、人口を維持して、収入を確保することが重要となります。



4 今後の明石市の財政はどうなるの？ ③

市民の皆さんが安心して住み続けたいと思うまちになるためには、市の財政も人間と同じように健康であることが必要です。健康を維持していくために、財政運営上の目標と取組を定めました。

③ 10年後の目標と取組

資料編 P.308～P.314

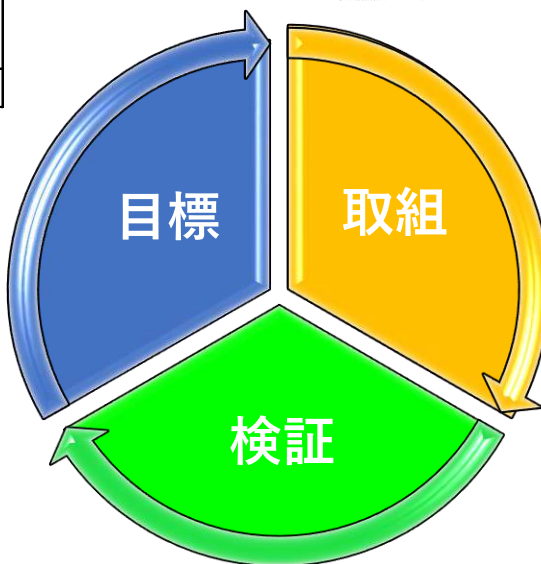
明石市の未来のために！



目標 (1)	財政基金を 70億円以上 維持すること
	地震などの災害時に必要とされる財源の確保のため

目標 (2)	3基金残高の 合計100億円 を維持すること
	災害のほか、新たな取組などに必要となる財源の確保のため

検証	① 今後の収支見込みを毎年度公表
	② 財政状況の検証
	③ 取り組みや目標の見直し



取組 (1)	未来志向の対話と共創
	① 民間企業などとの連携により市の課題の解決を目指す
	② 「選ばれるまち」に向け、未来に向けた投資 ③ 職員の挑戦を後押しできる体制づくり
取組 (2)	歳入の確保
	① 市税収入等の確保
	② 未活用地の売却や財産の貸付 ③ 広告料収入やふるさと納税など財源の確保
取組 (3)	持続可能な財政構造の確立
	① 公共施設の配置適正化による将来的な負担の縮小
	② 貯金（基金）の積み増しなど、今後の財政運営への備え ③ デジタル技術の活用、選択と集中、スクラップ・アンド・ビルドの徹底



明石市の財政状況の説明は理解できましたか？
これからも、市の財政に興味を持っていてくださいね。

今日は、市の財政についてたくさん教えてもらって
すごく楽しかったです！私たちが市の財政のために
できることから取り組んでいきたいと思ひます！



今は大丈夫でも、財政状況は一度悪くなると急激に悪化していくことがあります。
毎年度、公表される財政状況を確認してください。

コラムⅦ (明石の財政のために)

※タウンミーティングや検討会などを通じて、市民の皆さんから実際にいただいた意見をまとめています。



(問い合わせ先)

明石市 総務局財務室財務担当

〒673-8686 明石市中崎1丁目5-1

電話 : 078-918-5011 FAX : 078-918-5125

E-mail : zaisei@city.akashi.lg.jp



明石市HP

明石市の財政のこと
もっと知らなきゃ

